

横浜市総合保健医療センター

指定管理者選定評価委員会 報告書

平成 27 年 8 月

横浜市総合保健医療センターの指定管理者の選定にあたり、横浜市総合保健医療センター指定管理者選定評価委員会（以下「委員会」という。）は、業務の基準、申請要項、評価項目・基準を作成するとともに、申請団体から提出された申請書類の審査、プレゼンテーション及びヒアリングを行いました。

この度、指定候補者を選定しましたので、ここにその結果を報告します。

1 委員会における選定の手順

委員会では、申請団体である現指定管理者から提出された書類の審査を行うとともに、プレゼンテーション及びヒアリング審査として、申請団体からの提案説明を受け委員による質疑等を行いました。

その後、委員による意見交換、審議を経て各委員の採点を確定し、公益財団法人横浜市総合保健医療財団を指定候補者として選定することの可否を審議しました。

2 選定結果

委員会において厳正な選定審査を行った結果、公益財団法人横浜市総合保健医療財団を指定候補者として選定しました。

3 得点

横浜市総合保健医療センター指定管理者申請者採点集計表

項目		評価点(合計)
1 総合的な基本方針・達成目標		38/50
①	指定管理者としての基本方針・達成目標	38
2 事業計画		180/225
①	診療所の運営に関する事業計画	40
②	介護老人保健施設の運営に関する事業計画	40
③	精神障害者支援施設の運営に関する事業計画	40
④	安全管理についての考え方	21
⑤	各施設の連携についての考え方	20
⑥	その他の事業計画	19
3 職員配置・育成		38/50
①	職員の確保、配置及び育成	38
4 施設の管理運営		141/175
①	施設及び設備の維持保全及び管理	20
②	清掃・外溝植栽管理・環境衛生及び廃棄物処理業務	20
③	個人情報保護・情報公開への取組	21
④	市民サービス、業務水準の向上	21
⑤	指定管理中の収支計画	19
⑥	収入確保に向けた取組	20
⑦	コスト削減に向けた取組	20
合 計		397/500

4 講評

委員会としての講評（評価コメント）は次のとおりです。

- ・全体的に一生懸命やろうとしていることは評価できるが、今後、新しい分野に取り組んでいくという姿勢がもっと欲しい。特に安全対策については力を入れてもらいたい。この施設の使命には特徴があると思うので、それが市民に十分周知されるよう取り組んでもらいたい。
- ・基本的にはしっかり運営されていると思う。一方で、チャレンジしようという部分が見えにくい。地域包括ケアや障害者の支援については、地域の（小規模）施設の方がアクティブに動いていると思う。本施設は市内でも重要なポジションにあると思うので、アウトリーチ（地域社会への奉仕活動）など積極的に進めてほしい。
- ・地域にとって欠かせない存在になっていると思う。今後ますます必要とされていくと思うので、地域に根差した施設になってもらいたい。
- ・この施設の役割は非常に大きいものだと思うので、市の一機関にとどまらない取組を期待する。
- ・精神医療の分野で、非常に高いレベルの取組を行っている。マンパワーや資金も充実しているようなので、例えば医療観察保護についてもより積極的に取り組み、横浜の精神医療をリードして行ってもらいたい。

5 選定の経過

- | | |
|-------------------|------------------|
| (1) 第1回委員会 | 5月11日(月) |
| (2) 申請団体決定のお知らせ | 6月1日(月) |
| (3) 申請書類に関する質問の受付 | 6月8日(月)～6月12日(金) |
| (4) 申請書類に関する質問の回答 | 6月19日(金) |
| (5) 提出書類の受付 | 7月1日(水) |
| (6) 第2回委員会 | 7月13日(月) |

6 委員会の開催状況

第1回

議 題	1 委員長の選出 2 会議の公開について 3 業務の基準について 4 申請要項について 5 評価項目及び評価基準について
日 時	平成27年5月11日(月)18時00分から19時00分まで
開催場所	横浜市総合保健医療センター会議室
出席者	工藤委員、浅川委員、戸高委員、藤原委員、沖野委員
決定事項	1 工藤委員を委員長に選任した。 2 第1回は引き続き公開、第2回は非公開とした。 3 事務局より案を説明後審議し、事務局案にて確定した。 4 事務局より案を説明後審議し、事務局案にて確定した。 5 事務局より案を説明後審議し、事務局案にて確定した。

第2回

議 題	1 プレゼンテーション 2 ヒアリング 3 採点 4 審査及び指定候補者選定 5 選定結果報告書
日 時	平成27年7月13日(月)18時00分から20時20分まで
開催場所	横浜市総合保健医療センター会議室
出席者	工藤委員長、浅川委員、戸高委員、藤原委員、沖野委員
決定事項	1 申請団体からのプレゼンテーションを行なった。 2 委員から申請団体に対するヒアリングを行った。 3 各委員の採点結果を合計し、最終得点を決定した。 4 公益財団法人横浜市総合保健医療財団を指定候補者とすることを決定した。 5 事務局より案を説明後 審議し、最終稿の原案は委員長に一任することとした。

7 横浜市総合保健医療センター指定管理者選定にあたっての評価項目及び評価基準(1人当たり)

評価項目	内容	配点	採点の基準
1 総合的な基本方針・達成目標		10点満点×1項目=10点満点	
①指定管理者としての基本方針・達成目標	総合保健医療センターの管理運営にあたって指定管理者としての基本方針・達成目標	5 × 2	10 5…特に優れた基本方針と達成目標が明確に示され、実現性が大いに認められる 4…優れた基本方針と達成目標が示され、実現性が認められる 3…基本方針と達成目標が示され、実現性がほぼ認められる 2…基本方針と達成目標に抽象的・不明確な点があり、実現性を認めにくい 1…基本方針と達成目標に抽象的・不明確な点が多く、実現性を認められない
2 事業計画		10点満点×3項目+5点満点×3項目=45点満点	
①診療所の運営に関する事業計画	・公の施設としての役割を踏まえた取組 ・利用者満足度向上のための取組	5	45 5…計画内容が特に優れており、利用者等に提供するサービス等の水準は大いに高いものと認められる 4…計画内容が優れており、利用者等に提供するサービス等の水準は高いものと認められる 3…標準的な計画内容であり、利用者等に提供するサービス等の水準は中程度のものと認められる 2…計画は具体性、実現性に欠ける点があり、利用者等に提供するサービス等の水準はやや低い 1…計画は具体性、実現性に欠ける点が多く、利用者等に提供するサービス等の水準は低い
②介護老人保健施設の運営に関する事業計画	・施設の稼働率向上のための取組 ・在宅生活支援の方法 ・医療・介護水準向上のための取組	5 × 2	
③精神障害者支援施設の運営に関する事業計画	・関係機関との連携 ・地域医療への支援 等についての具体的な計画	5	
④安全管理についての考え方	事故防止等、医療・介護の安全性の確保	5	
⑤各施設の連携についての考え方	診療所、介護老人保健施設、精神障害者支援施設等の相互の連携についての考え方、具体的な連携方法	5 × 1	
⑥その他の事業計画	要援護者に対する相談、情報提供等の実施、講習会等の開催、研修生・実習生の受け入れなど、要援護者支援の一環として行う事業の計画及び自主事業の計画など	5	
3 職員配置・育成		10点満点×1項目=10点満点	
①職員の確保、配置及び育成	必要な職員の確保と適正な配置及び育成について、勤務体制や業務分担、研修計画など	5 × 2	10 5…特に優れた考え方と具体策が明確に示され、実現性が大いに認められる 4…優れた考え方と具体策が示され、実現性が認められる 3…考え方と具体策が示され、実現性がほぼ認められる 2…考え方と具体策に抽象的・不明確な点があり、実現性を認めにくい 1…考え方と具体策に抽象的・不明確な点が多く、実現性を認められない
4 施設の管理運営		5点満点×7項目=35点満点	
①施設及び設備の維持保全及び管理	利用者が施設を快適・安全に利用するための、施設及び設備の保守管理に関する考え方	5	35 5…特に優れた考え方と具体策が明確に示され、実現性が大いに認められる 4…優れた考え方と具体策が示され、実現性が認められる 3…考え方と具体策が示され、実現性がほぼ認められる 2…考え方と具体策に抽象的・不明確な点があり、実現性を認めにくい 1…考え方と具体策に抽象的・不明確な点が多く、実現性を認められない
②清掃・外溝植栽管理・環境衛生及び廃棄物処理業務	清掃、外溝植栽管理計画、環境衛生管理及び廃棄物処理業務について、作業頻度、作業内容、体制など	5	
③個人情報保護・情報公開への取組	個人情報の保護に対する取組みや、法人の運営状況等の公開など	5	
④市民サービス、業務水準の向上	市民サービスのあり方、業務水準の向上、施設のPR、利用促進策、モニタリング等についての具体的な計画	5 × 1	
⑤指定管理中の収支計画	平成28年度から平成32年度までの指定管理経費(管理運営費-施設運営収入)の考え方、目標及び年次計画	5	
⑥収入確保に向けた取組	利用料金を中心とした収入増を実現するための具体的方策及び年次計画	5	
⑦コスト削減に向けた取組	コスト削減、効率的運営のための具体的方策及び年次計画	5	
計		100	

8 横浜市総合保健医療センター指定管理者選定委員会委員（順不同・敬称略）

委員長	工藤 行夫	中山病院 院長 昭和大学医学部 客員教授
委員	浅川 明子	元 横浜創英短期大学教授、看護学科 学科長
委員	戸高 洋充	NPO法人神奈川県精神障害者地域生活支援団体連合会 理事長 社会福祉法人藤沢ひまわり 常務理事
委員	藤原 佳典	地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 研究部長(テーマリーダー)
委員	沖野 智子	日本公認会計士協会神奈川県会 公認会計士